

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	膵癌診断における連続膵液細胞診の有用性と安全性
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	消化器内科 医長 寺田修三
研究期間	2019 年 1 月 ～ 2021 年 1 月
対象者	2010 年 1 月より 2017 年 12 月までの 8 年間に当院で膵臓癌を疑って連続膵液細胞診をされた患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	当院では小膵癌の診断を目的に経鼻膵管ドレナージチューブを用いた連続膵液細胞診を行っており、この有用性を今までも報告してきました。慢性膵炎などの良性疾患が膵癌と類似した画像所見を呈し、鑑別が困難な症例があります。今回の研究では、連続膵液細胞診を行った患者さんにおいて、良性疾患と比較した膵癌症例の診断能について研究を行います。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別など）、 膵疾患における初診日、連続膵液細胞診施行日、最終生存確認日、連続膵液細胞診直前の CT,MRI,EUS 所見、連続膵液細胞診施行後の合併症の有無と血液検査所見、手術例については手術日と病理結果、最新の CT,MRI,EUS 所見
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考える範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 医長 寺田修三 代表 054-247-6111